

君に贈る物語



先輩から後輩へ、本のレコメンデーション!!

先輩が後輩に読ませたい1冊を選び、それぞれ感想を寄せてもらいました。

先輩：横山英幸のレビュー

サラダ劇団に読書感想文の寄稿をするにあたり、今、話題の「君たちはどう生きるか」を選ばせていただきました。本書は、明治生まれで大正・昭和の編集者、吉野源三郎氏が書かれた児童向けの小説で哲学書です。吉野源三郎氏は昭和13年に岩波新書を創刊したことで知られていると思います。

本書は、タイトル通りターゲット層である子ども達に日常の様々な出来事や小さな事件を通して「君たちはどう生きるか」を問いかける内容となっており、本書には「解答」となるものが示されておりません。それは、答えは教えてもらうものではなく、自分で見つけるものだという観点から、書かれているものだからです。何か問題が起こった時に、人に相談し、その人が示した答えに従い問題を解決すると、その後も、何か問題が起こった場合、他人に頼るようになり、自分で判断ができない大人に育ってしまう事を危惧した作者の思いが根幹になっています。自身が昭和6年に治安維持法事件で逮捕された経験から、反戦主義を唱え、本書を執筆するきっかけになったと言われています。

2017年に漫画化されたところ、大変話題になり70万部の大ヒットに。小説版も30万部と総計で100万部を売り上げた書となっています。また、TVの教養バラエティーで取り上げられたり、宮崎駿監督の長編アニメ映画復帰作で題材にされるという報道もあり、ご存知の方も多いと思います。今回、読みやすさを考え漫画版を読みましたが、大人が読んでも、考えさせられるエピソードが満載で、読後に自分の行動に関して考えさせられる事、必至です。漫画でわかりやすく構成されているため2時間程度で読了でき、手軽な1冊だと思います。また、老若男女が読める児童向けの書としては、司馬遼太郎著の「21世紀に生きる君たちへ」も併せて読んでいただきたい1冊です。



今回の書籍

「漫画 君たちはどう生きるか」
著者：吉野源三郎
イラスト：羽賀翔一
出版：マガジンハウス
価格：¥1,404(税込)



マーケティンググループ 横山 英幸

マーケティンググループ 糟谷 寛人

★お読みになりたい方に貸出します！弊社担当営業までお声がけください。

～編集後記～

▲あつという間にまた年が改まりました！「年齢を重ねると時間の流れが速くなる」というあの感覚は、フランスの哲学者とその甥の心理学者による「ジャンネの法則」でも証明されているそう。5歳の1年は人生の5分の1なのに対して、50歳の1年は人生の50分の1、だからあつという間に感じる、ということらしいです。今回の「コマダあれこれ調査隊」では弊社スタッフの今年の目標を発表しましたが、考えようによっては、なにごとにも気合を入れて取り組めば「子どもの時に比べてあつという間に達成した！」と感ぜられるのかも。逆に「あれよあれよと言っているうちに何もできなかった」とならないよう気を付けたいものですね。

▲さて、大正12(1923)年に誕生した弊社は今年で95歳。上記の「ジャンネの法則」によれば、創立100周年も目前というわけですが、ここはひとつ、スピード感を意識して業務に取り組む所存です。今年も何卒よろしくお祈りします。



イベントインフォメーション 2018 ①→③月

- 1月2日(火)～2月18日(日)** ●寒を遊ぶー徳川園の冬牡丹 徳川園
- 1月12日(金)～14日(日)** ●第2回 ご当地鍋フェスティバル@久屋大通公園 久屋大通公園 久屋広場
- 1月15日(月)** ●熱田神宮 歩射神事 ※午後1時～。最後の矢が放たれると参拝者が縁起物の「千木」を奪い合います。
- 2月3日(土)** ●笠寺観音 節分会 笠寺観音 ※2018年の恵方は南南東
- 2月23日(金)～3月21日(祝)** ●しだれ梅まつり 名古屋市農業センター dela ふあーむ ※開花状況により日程の変更あり
- 2月24日(土)～25日(日)** ●NAGOYAオートトレンド2018/名古屋サイクリストrend2018 ポートメッセなごや
- 3月11日(日)** ●名古屋ウィメンズマラソン2018 ※一般レースは9:10 ナゴヤドームスタート
- 3月17日(土)～18日(日)** ●旅まつり名古屋2018 久屋大通公園 久屋広場・エンゼル広場 ※国内外の旅行情報・土産が大集合
- 3月29日(木)** ●名古屋金シャチ横丁オープン 名古屋城

※開催日・内容等が変更の場合があります。あらかじめご了承ください。

★ SARADA GEKIDAN ★

サラダ劇団

VOL. 55 2018

駒田印刷株式会社

この情報紙は駒田印刷とお取引頂いたお客様に、隔月ペースで役立つ? 楽しい? 情報をお届けしています。どうぞ皆様までご回覧ください。また、情報紙不要の場合は同封の「甘口・辛口コメント集」裏面FAX用紙に「不要」と書いてFAXください。

Tel:(052)331-8881(代) Fax:(052)332-3178 <http://www.kp-c.co.jp>

料金後納
ゆうメール

2018 “〇〇元年”を狙え

HAPPY NEW YEAR

時代の節目をビジネスチャンスに

やってきました平成30年。翌年春には「平成」が幕を閉じることとなり、世の中もいろんな分野が大転換期を迎え、「〇〇元年」のオンパレードとなりそうな予感です。2018年のコマダも既成概念にとらわれず、時代の波に乗って新たな進化をめざします。どうぞご期待ください!

金シャチ横丁オープン！ 観光都市ナゴヤ元年？

3月29日にオープン予定。名古屋城正門側の「義直ゾーン」、東門側の「宗春ゾーン」の2つのエリアに名古屋グルメが集合。復元工事がついに完成し6月には全体公開のはこびとなる本丸御殿と合わせて、5月以降入場禁止となる天守閣にかわって観光客誘致の新たな起爆剤になりそうです。

安全機能は日々進化！ 自動運転車普及元年？

CMでおなじみの手放し運転のあの車は、国際基準では「部分自動運転」に相当する「レベル2」。その上の「レベル3」「条件付自動運転車」は今年中にAudiから発売される予定です。ちなみに最近増えている「ぶつからない車」は自動運転の「レベル0～1」、完全自動運転の「レベル5」は日本では2025年をめどに開発・検討が進んでいます。

ネットもビュンビュン！ 5G元年？

現在のスマホの4G/LTEのおよそ1000倍の速さの5G!インテルは平昌オリンピックでワイヤレスカメラによる動画配信や360度のVR体験などの5G技術のデモンストレーションを行う予定。今年中に国内でも運用試験が進み、2019年にはスマホに搭載され実用化されるそうです。

なんでも便利に共有！ シェアエコ元年？

6月15日に新法が施行され、民泊はいよいよ全国解禁。また、街のいたるところに設置されたサイクルポートの自転車を利用しあえる「シェアサイクル」も各地でサービスを開始。すでに欧米や中国では都市部で普及していますが、日本でもメルカリやDMMが事業化を検討しているとか。他にもさまざまな分野でシェアビジネスが誕生し「シェアリングエコノミー」がブレイクしそうです。

テレビが激変！ メディア変革元年？

4K・8Kテレビが世界に先駆け実用放送開始予定となる一方、テレビの長寿バラエティ番組の打ち切りや大手スポンサーの撤退、さらに大物芸能人がネット番組に次々進出して話題を呼ぶなど、テレビ界は大転換期に突入。10月末には全放送局が現行の放送免許の更新時期を迎え、国が提唱する「放送と通信の融合」にどう対応していくかが正念場となっています。

スペシャルおまけ

サラダ劇団キャラクター「金太郎飴」。
飴は「どこを切っても金太郎」でも、「いつでも切り口が違う!」駒田印刷。2018年も新しい切り口にご期待ください!!

★お読みになりたい方に貸出します！弊社担当営業までお声がけください。



今回のテーマ 「今年でやめたいこと、始めたいこと」

表紙の「〇〇元年」の話題にちなんで、弊社スタッフの今年の意気込みを大調査！
新しい年、みなさんはどんなふうになりたいですか？



Q.1 今年こそ「卒業したい」 ことはありますか？



今年こそ、よくない習慣とサヨナラ？!

「ある」と答えた人で一番多かったのが、「衝動買い」。特にネット通販でポチッとしてしまう人が多いようです。健康関連の悪い習慣を断ち切りたい人も多く、「たばこ」については「これまでの紙たばこを卒業して、電子式たばこに切り替えたい」という回答も今どきの世相を物語っています。

一方、「ない」と答えた人が優勢を占めたのは意外な結果。さぞや非の打ちどころのない毎日を送っている人が多いのかと思いきや、「目標を立てても、結局しじめるから…」と、アンケートにホンネを書いた人になるほどと納得してしまいました。



Q.2 自分史上「〇〇元年」に したいことはありますか？



挑戦テーマも人それぞれ。

Q.1で「体によくない習慣」をやめたいと答えた人が多かったことを反映し、「今年は健康元年に!」という声が目立ち、スポーツ、ダイエット、料理など、始めたいことも多岐にわたりました。同様にQ.1で多かった「衝動買い」の結果、増えた不用品を減らし、「断捨離元年にしたい」という声も。そのほか、話題の「朝活」にチャレンジしたい人、新しい趣味を始めたいという人、中には「将来の年金が心配。そろそろお金のことを真剣に考え始めたい」「海外移住を考えて英会話を始めたい」と、ライフプランを考えて何かを始めようという人もいました。また、Q.1で「子育てを卒業したい」と回答した人がいる一方で、この質問では「今年子どもたちの受験元年」という人もいて、家族がらみで「節目の1年」を迎えるケースも見受けられました。

さて、気になるのは、Q.1Q.2とも「ない」と答えた人が4割ほどいたこと。
「淡々と現状維持」を願っている、ととらえれば、これはこれで結構難しいことかもしれませんね。

とにもかくにも、みなさまも充実した1年になりますように!



Good Company, Good Job!

きらりと光る 企業さん

株式会社 藤娘きぬたや 様

創業 1947年(きぬたや商店として誕生)
設立 1953年(1989年「藤娘きぬたや」に改称)
本社所在地 愛知県名古屋市中区伊勢山
従業員数 社員25名



「着る人の幸せ」への願いを込めて 最高峰の技と美を究める。

このコーナーでは弊社とお付き合いのあるお客様の特色ある事業や魅力をご紹介します。今回は芸術的な絞りの呉服で、日本国内はもちろん世界的にも高い注目を集める株式会社藤娘きぬたやさん。そのレベルの高さとこだわりに迫ります。



メトロポリタン美術館 永久収蔵の「特選人目総絞本振袖」

藤娘きぬたやさんは卓越した技と美を誇る絞り呉服の名門メーカー。著名人にもファンが多く、有名な女子卓球選手の結婚会見やスキージャンプ女子選手の成人式で着用された振袖も話題を呼びました。従来の着物にはない図案と色使い、絞り絞りの間の部分まで計算し尽くされたこだわりはまさに「芸術品」の域に達しています。

こうした作品のデザインと技術監修を手がけるのは同社のトップ、伊藤嘉秋氏。自らを「社長ではなく芸術家」と語るように、ニューヨークのメトロポリタン美術館には日本を代表する絞りの最高峰として伊藤氏の振袖が永久収蔵されています。その創作の原点は「人類最古の染色法と言われる絞りの技術をイノベーションし、挑戦し続けたい」という思い。着物では難しいと言われていた製造特許を7件取得しているのもその表れです。また、「難しい技に挑み続けることが品質の高さにつながる」と、技術の継承と職人の育成にも情熱を傾けています。同社が得意とする「本疋田絞り」の技法を例に挙げると、絹糸で生地を12回くくって作る小さな粒はなんと1反で約20万個。最低でも1年はかかるという精魂込めた技が、独自の美を際立たせます。

昭和43年から毎年春に京都で催される特別内見会も今年は記念すべき50回目を迎える藤娘きぬたやさん。同社は昨年、全国の染色産地が東京五輪に向けて世界各国をイメージした着物を制作するプロジェクトにも参加。アフリカのマリ共和国をイメージした見事な一着を発表するなど、「着る人の幸せ」への願いを込めた唯一無二の作品はワールドワイドな注目を集め続けています。

Information

News 1

『NHK NEWS WEB』で紹介されました。

『NHK NEWS WEB(11/6付)』で、弊社の印刷サービスが取り上げられました。こちらの記事は「あなたの知らない叙勲・褒章の世界」と題し、「叙勲・褒章を受賞すると、たちまちやらなければならない事が出て来て大忙し」と紹介。記事中、そんな受賞者にうれしいサービスとして「表彰状レプリカ製作」サービスを取り上げていただきました。

※当社サイトは「表彰状 レプリカ」で検索!



こちらに掲載された記事ページ

News 2

2人目の合格者誕生!! 「MUD2級」

デザイナーの西堀さんがMUD(メディア・ユニバーサルデザイン)検定2級に合格。2級は高橋シニアマネージャーに次ぐ2人目。昨年の2級合格者は全国でも14人だけ、という難関資格取得です!!



社長からお米と金一封を贈呈

News 3

デザインコンテストに昨年も入賞!!

愛知県印刷工業組合が主催するポスターデザインコンテストに宮丸さんが入賞、高橋さん、菱木さんも見事入選を果たしました。このコンテストでは社会人・学生多数応募の中、弊社デザイナーが毎年入賞しています。



授賞式常連のデザイナーたち